

博物館カレンダー

博カル

令和7年

1月号

大宮前の獅子舞・大黒舞

杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

本館 国指定史跡復原整備完成記念 企画展

近衛家と細川家 着物が紡ぐ家族の記憶

会期：1月11日(土)～3月9日(日)

近衛文麿の次女・温子(よしこ)と細川護立の長男・護貞(もりさだ)が婚姻関係にあるなど、近代において近衛家と細川家には、家族を通じたつながりがありました。本展では、温子が着用した振袖をはじめ、近衛・細川両家の交流が分かる写真や作文などを展示します。



黒縮緬地雲橋冊子模様振袖
(くろちりめんじくもたちばなさっしもようふりそで)

講演会

明治・大正・昭和の女性の着物
—伝統継承と近代化の融合が生み出した着物の美—

日時：2月1日(土) 午後2時～4時

講師：長崎 巖 氏(共立女子大学名誉教授・丸紅ギャラリー副館長)

会場：本館 視聴覚室

申込：右の二次元コードから申込
(1月22日(水)締切)



分館 国指定史跡復原整備完成記念 企画展

「荻外荘」と近衛文麿

会期：10月19日(土)～1月26日(日)

「荻外荘」は内閣総理大臣を務めた近衛文麿の居住した邸宅です。本展では、復原整備の完成を記念して「荻外荘」創建時の資料や近衛家旧蔵資料を中心に展示し、昭和前期の歴史をたどります。



「荻外荘」で使用された陶製の椅子とテーブル



近衛文麿肖像画



「荻外荘」棟札

本館 新春吉例
「大宮前の獅子舞・大黒舞」

1月5日(日)
午後2時～2時30分

宮前地域で伝えられてきた、正月らしいおめでたい舞を古民家のデ工(座敷)で大宮前郷土芸能保存会の皆さんが上演します。獅子、大黒天、もどきが登場します。舞の後には、疫病退散の願いを込めて、獅子に観客の頭を噛んでもらいます。

本館 年中行事「小正月」

1月12日(日)～19日(日)

1月1日の正月に加えて、旧暦の正月に当たる15日も小正月として祝われました。古民家に豊作を祈るまゆだんごを飾ります。



本館 おぎなみコレクション
陸軍技師・柳井平八

1月13日(月)祝日まで

昨年度区指定有形文化財に指定された、杉並に居住した陸軍技師・柳井平八(やないへいはち)関係資料を展示します。

作家・有吉佐和子の御殿雛

1月17日(金)～3月2日(日)

『華岡青洲の妻』『恍惚の人』などで知られる有吉佐和子(1931-1984)遺愛の御殿雛を展示します。

本館 おぎなみおはなしの会
「三つのりんご」

1月12日(日) 午後1時30分～3時

古民家のイベントです。昔話のおはなし会をお楽しみいただけます。

分館 杉並昔話紙芝居一座
「すかい」

1月18日(土)

午前10時～10時30分

杉並区内に伝わる昔話を紙芝居でお楽しみいただけます。※雨天中止

郷土博物館
ホームページ



本館	特別展示室	1/11～	国指定史跡復原整備完成記念 企画展 近衛家と細川家—着物が紡ぐ家族の記憶—
	2階ギャラリー	～1/23	杉並で見られる秋・冬の昆虫
	催し物	1/25～	都電杉並線—道村博撮影の鉄道写真から—
分館	東棟1階	1/5	大宮前の獅子舞・大黒舞
	西棟1階	1/12	おぎなみおはなしの会 「三つのりんご」
	西棟2階	1/12～1/19	小正月
		1/18	杉並昔話紙芝居一座 「すかい」
		～1/26	国指定史跡復原整備完成記念 企画展「荻外荘」と近衛文麿

本館	杉並区大宮1-20-8 ☎：03-3317-0841 開館時間：午前9時～午後5時 観覧料：100円 (中学生以下や障害者手帳等を提示する方等は無料)
分館	杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内 ☎：03-5347-9801 開館時間：午前9時～午後5時 観覧料：無料
1月の休館日 6・14・16・20・27 (月)(火)(木)(月)(月) 年末年始：12月28日から1月4日まで休館	